

表浜地区（東部）

<現況特性>

静岡県から連続する遠州灘沿岸の一部で、連続した海食崖が片浜十三里として国の自然景観資源に選定されている。また、三河湾国定公園の第2種特別地域に指定されている。

近年、海岸斜面林の足元に広がる砂浜は侵食されつつある。また、海岸へのアクセス性及び利用の拠点となる施設が乏しいため、美しい景観を活かしきれていない。国道42号が渥美豊橋自転車道に位置づけられているが、内陸部を通過するため、海岸の景観を楽しめるものとはなっていない。



谷ノ口海岸（モデル地区）



谷ノ口海岸へのアクセス道路



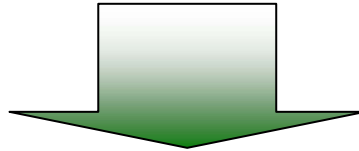
国道42号 大草海岸入口



連なる海岸斜面林と砂浜

<課題>

- 連なる海岸斜面林と砂浜の機能維持向上
- 自転車道の利用促進
- 自然とのふれあい場となる交流拠点の確保

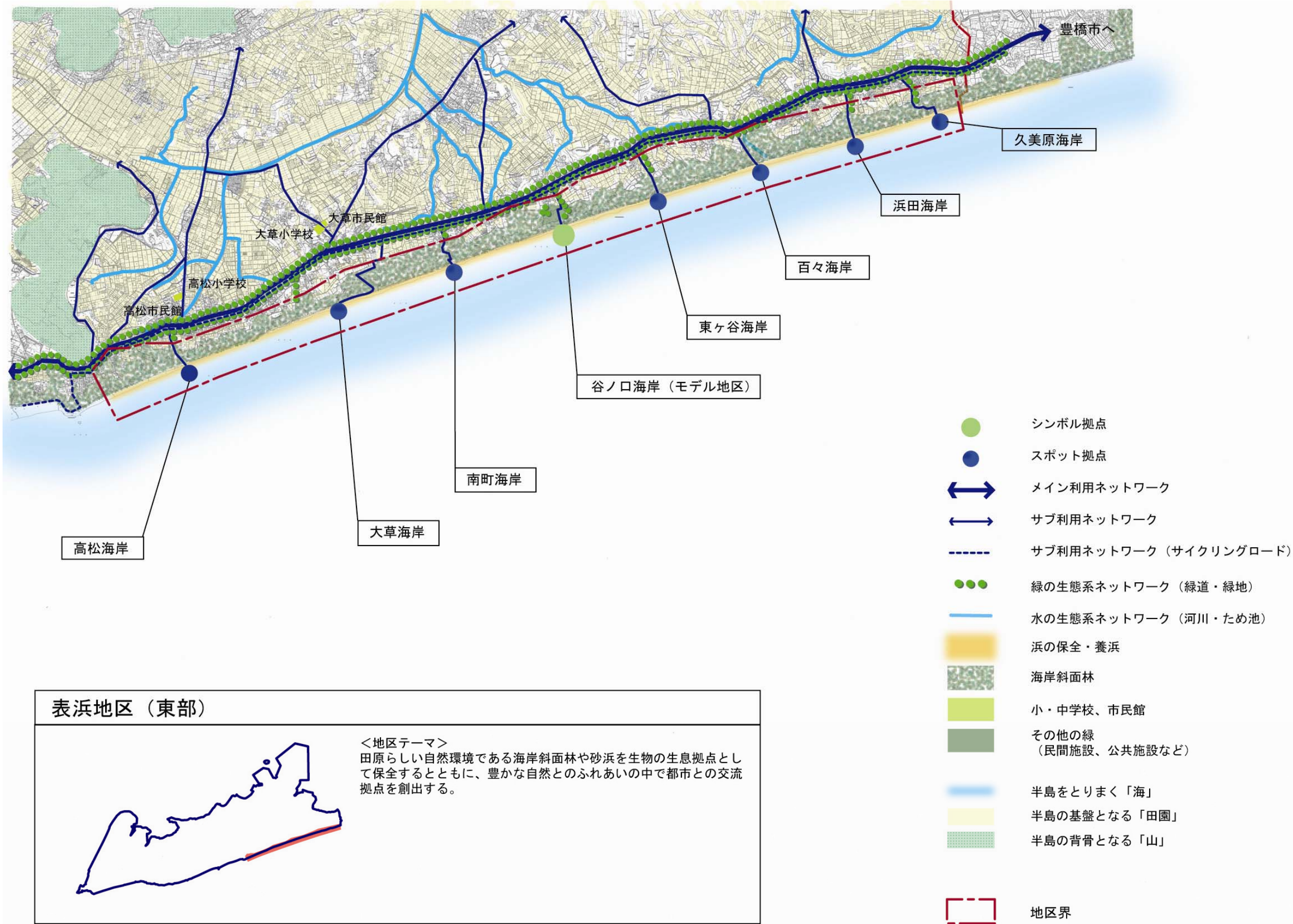


<テーマ>

田原らしい自然環境である海岸斜面林や砂浜を生物の生息拠点として保全するとともに、豊かな自然とのふれあいの中で都市との交流拠点を創出する。



図 5-4-4 : 表浜地区 (東部) 将来像



表浜地区 (東部)

<地区テーマ>
 田原らしい自然環境である海岸斜面林や砂浜を生物の生息拠点として保全するとともに、豊かな自然とのふれあいの中で都市との交流拠点を創出する。